

我が町新田

平成5年11月30日
第8号
発行 新田町会



秋冷の候、会員の皆様にはお変わりございませんか。去る10月31日(日)、区役所・警察・小中学生・地元住民が集い、地域ぐるみで、条例施行一周年キャンペーンが行われました。

皆様もご周知の様に交通渋滞、交通事故の要因とされる違法駐車は、我が町新田においても深刻な問題となっております。違法駐車防止及び放置駐車追放の成果は「いま一步」駐車するとき人の迷惑になるかどうかを、一人ひとりが真剣に考える事が大切と存じます。何卒、皆様のご協力を心よりお願いする次第でございます。

地域活動に加わって

葛西事務所長 島野宗隆

先日、さわやかな秋晴れのもと、葛西駅前におきまして、葛西地区自治会連合会主催の「違法駐車防止条例施行一周年キャンペーン」が開催され約650名の方々が参加されました。参加されている皆様の中に、新田町会会員の方々の顔を数多くお見受けしました。

これは、山岡会長さんのもと、地域の事は自分達で解決していこうと言う皆様の豊かな心を映し出している表われだと思えます。

これまでも「新田ふれあいフェスティバル」「水と緑に親しむ会」「盆踊り」など数多くのイベントを通していただきました。イベントを通して会員の皆様の糸乱れない大変すばらしい行動は、地域の心の輪をさらに広げる原動力につながると考えます。

山岡会長さんを中心に会員の皆様のご尽力をいただき「住んでよかった」と言える江戸川区を更に高めていきたいと思っております。



秋の全国交通安全運動

ありがとう 笑顔でかわす良いマナー

- 若者と高齢者の交通事故防止
- シートベルト着用の徹底
- 放置駐車車の追放

9月21日(火)～9月30日(木)

秋晴れの葛西南部区民大運動会

10月9日(土) 陸上競技場にて

大勢の参加のもとで、競技が行なわれました。新田町会では、ムカデ競争、綱引き、リレーに出場いたしました。

天皇・皇后両陛下、葛西に御来訪。

10月18日、葛西臨海公園(水族館)を天皇・皇后両陛下がご見学されました(町会婦人部がお出迎えに参加)

東京都ゴミ埋立地見学会報告

環境委員長 白子達 男

秋雨そぼ降る葛西を、参加者六〇名、バス二台に分乗し、定期通り出発し都中央防波堤ゴミ埋立地に予定通り到着した。目前に広がるゴミ、ゴミの墓場、砂で盛土した光景は、さながら巨大なゴミのピラミッドみたくいす。海面上高さ30mのゴミに盛土した山・その埋立地は、平成八年頃には満杯になるでしょうと、都の清掃員の話でした。

埋立地は無敵だと思っていた方も居られると思いますが、ここまで逼迫しているとは、見学された方々も思ってもみなかったのではないのでしょうか、都の方でも、もっと早く大変な状態をPRすべきではなかったかと思えます。しかし現実には急を要する大問題なわけで、我々一人ひとりが、ゴミの種類、量を減らす事を真剣に考え、実行する時ではないかと思えます。ゴミ埋立地見学の後、「タキナミグラス」を見学、時間の都合で数名の方が一輪挿しの製品を作る体験された。出来ばえはプロ級なり。掃路「東京都江戸博物館」を見学、外観は超近代的な建物で、中に入ると江戸時代の情景、経済、風俗、その時代の生活環境が一目でわかるすばらしい博物館でした。私にとっては環境についての有意義な一日でした。



明治・大正・昭和・平成 四世代を生きる

(10月3日(日)取材)

我が国は世界一を誇る長寿国。新田町会も本年敬老の日には4名の方、恒例の座布団が贈られ80才以上の人は108名になりました。「明治は遠くなりにけり」併し現在も、かくしゃくと生活されている方達を取材してみました。



佐久間 浅太郎
明治36年9月1日生 91才

二度の津波、関東大震災、太平洋戦争を経験しました。中でも印象に残っているのは震災の事です。当時9月1日は厄日と言って農家は仕事を休んだ。21才の誕生日、浅草ロックで活動写真を見ている時地震が起きました。大正12年9月1日11時58分。外は家が壊れ人が倒れ、葛西に歩いて帰って来たのは夜中でした。その頃葛西村は半農半漁、今は海苔の仕事は無くなりました。つまみな畑に出て身体を動かしています。お蔭で医者からは、血液と筋肉は60代と言われています。日本酒一合の晩酌と月一回の旅行が楽しみです。(優しい二子息とお嫁さんに支えられ八代目の家長を維持されています。)



藤井チカ
明治31年8月7日生 96才

結婚当初から主人の道楽で苦労しました。嫁いだ家が、床屋だった為、見よう見まねで仕事を覚え、50才まで理髪業をやりました。後は息子に仕事をゆずり、70才まで行商をやりました。嫁いだ娘・息子の嫁・孫の嫁とみんなが私を大切にしてくれ、今が一番幸せです。幸せは金銭ではありません。嫁との生活を大切に、毎日感謝しながら

ら楽しく生きて行きます。(足腰はしっかり、耳もよく聞こえる今のチカさん、柔和な笑顔からは、過去の苦労など想像出来ません。)



佐久間トセ
明治40年8月8日生 87才

19才で嫁ぎ33才の時夫が急死しました。五人の子供と代々続いている家を守るのに必死でした。戦後農地改革で困難な事がありました。長男と二人で乗り切りました。昨夜50年振りで亡夫の夢をみました。主人は一言「よくやったなあ」と言ってくれました。最近はお習字・ペーパーフラワーなど、出来た作品をお友達に差し上げるのが楽しみです。(平成3年にお習字5段を取得され手芸は、80才から初めたそうです。)

盆踊りを終えて

実行委員長 佐久間 為万

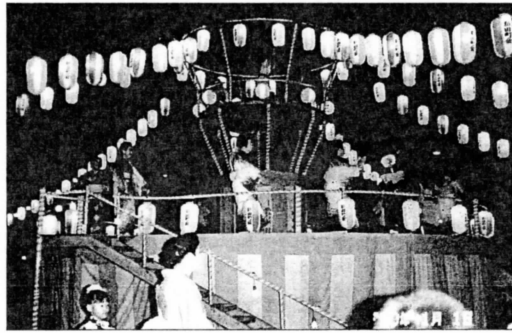
冷夏・長雨と異常気象に見舞われた今年の夏、例年の賑やかな盆踊りは望め無いと懸念されましたが、幸いに雨を免れた二日間でした。事故も無く昨年よりも一段と盛大に行われた事は、実行委員長として大変感謝いたして居ります。皆様もご存知の様に、この夏各地で雨による被害が相次ぎ、奥尻島の大震災が起きました。被災者の方に何とかしてあげたい！こんな思いで葛西自治連合会でも、被災者に義援金を贈ろうと各町会で取りまとめを行いました。新田町会も盆踊り会場で、義援金を募りましたところ、大勢の皆様から温かい気持を頂きました。小さな子供さんが募金箱に僅かなお小遣いを入れてくれましたのを見た時は、胸が熱くなりました。皆様の善意で、募金額も金51万2千997円という大金が集まりました。本当に有難うございま



佐久間友江
明治42年1月25日生 85才

66年前茨城県から嫁いで参りました頃、此の地は随分淋しく、ここが東京かと思う程でした。当家は半農半漁で使用人も多く忙がしい毎日、海苔の時期には午前2時の起床です。私も「郷に入れば郷に従え」で努力して参りました。65才になってから日本画を習い始め、毎年一回展覧会に出品して居ります。現在は絵筆を握るのが、私の生活の一部となっています。(帯の手描き模様に感動されたのがきっかけとか、来春二月出品予定20号の大作「夜桜」は見事な作品でした。)

「取材班は、皆様から一言提言を頂く」と思いましたが、前向きな生き方それ自体が人生の指針と受け止めました。町会役員一同心からお礼申し上げます。来年の夏も盛大な盆踊りが出来ますようこの一年、地域と皆様の無事故を祈り、私の挨拶といたします。(募金は区を通じてお送りしました。)



お送りしました。

新田町会特別賛助会員

- (有)ホトダ 協和物産(株)
- (株)セントラル
- (株)エーワイヨシノ・グランドセブン
- 西葛西メトロセンター会
- 葛西メトロセンター会
- (株)金万
- (株)白子不動産
- 共栄商事株式会社
- (株)伊勢崎組
- 山秀商事(株)
- (株)宇田川物産グループ
- (株)周デザイン
- (株)保土田(フードセンターほとだ)
- (株)フジボウ流通センター
- (株)アクテイオ(旧新電気(株))
- 昭産建設(株)(旧、大栄産産)
- 控井工務店(株)
- ビーエヌファーマシー
- 葛西産業(株)ビックベアー葛西店
- トヨタ東京カローラ(株)葛西営業所
- ビーイングハウス不二
- ファミリーストア・ヤマシヨ
- (株)白子
- 佐藤工業(株)
- (株)ウエスタンレーン・葛西店
- (株)ウエスタンレーン・西葛西店
- (株)ウエスタンレーン・パートII
- 富士ゼロックス(株)
- 協和信用金庫中葛西支店・葛西駅前支店
- 江戸川信用金庫葛西支店
- さくら銀行葛西支店
- 都民銀行葛西支店
- 共積信用金庫葛西支店
- 三和銀行葛西支店
- 三菱銀行西葛西支店
- 住友銀行西葛西支店
- 東武信用金庫葛西支店

ひろるぼ

ホープさん紹介

新田消防団員 古川 芳幸

ちょっとした時間に楽しめるスポーツとして、アーチェリーを始めました。それから4年、練習量も増え、技術も上達し、今年の春季区民大会に優勝し目標としていた都民大会に区の代表メンバーとして出場する事が出来ました。

アーチェリーは体力に合わせて弓の強さを選べる為、老若男女を問わず、気軽に楽しめます。興味のある方は勤務福祉会館(水曜日)総合体育館(木曜日)午後7時~9時、指導員のもと初心者の方も弓を引く事が出来ます。



行事報告

- 7/5 葛西三中区少年健全育成推進会出席
- 7/20 防災訓練 江戸川河川敷
- 8/5 盆おどり大会
- 8/10 秋の全国交通安全週間
- 8/15 秋の防犯運動 (締めだそう。町の暴力団)
- 8/20 都ゴミ埋立地見学会
- 8/25 秋の一斉美化運動

編集後記

「年々歳々花相い似たり、歳々年々人同じからず」新聞は年々歳々相い似たりで、毎年同じでは面白くありません。幸い今回は天皇陛下、皇后陛下のご行幸と交通パレードがありました。人は歳々年々同じで居たい。「これ昔紅顔の美少年」もいまや「おじん」。